

星空ガイド

2026年

9月号

世田谷区立中央図書館・プラネタリウム TEL.FAX.03-3429-0780

◆右図の星空が見える時刻

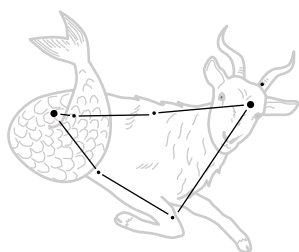
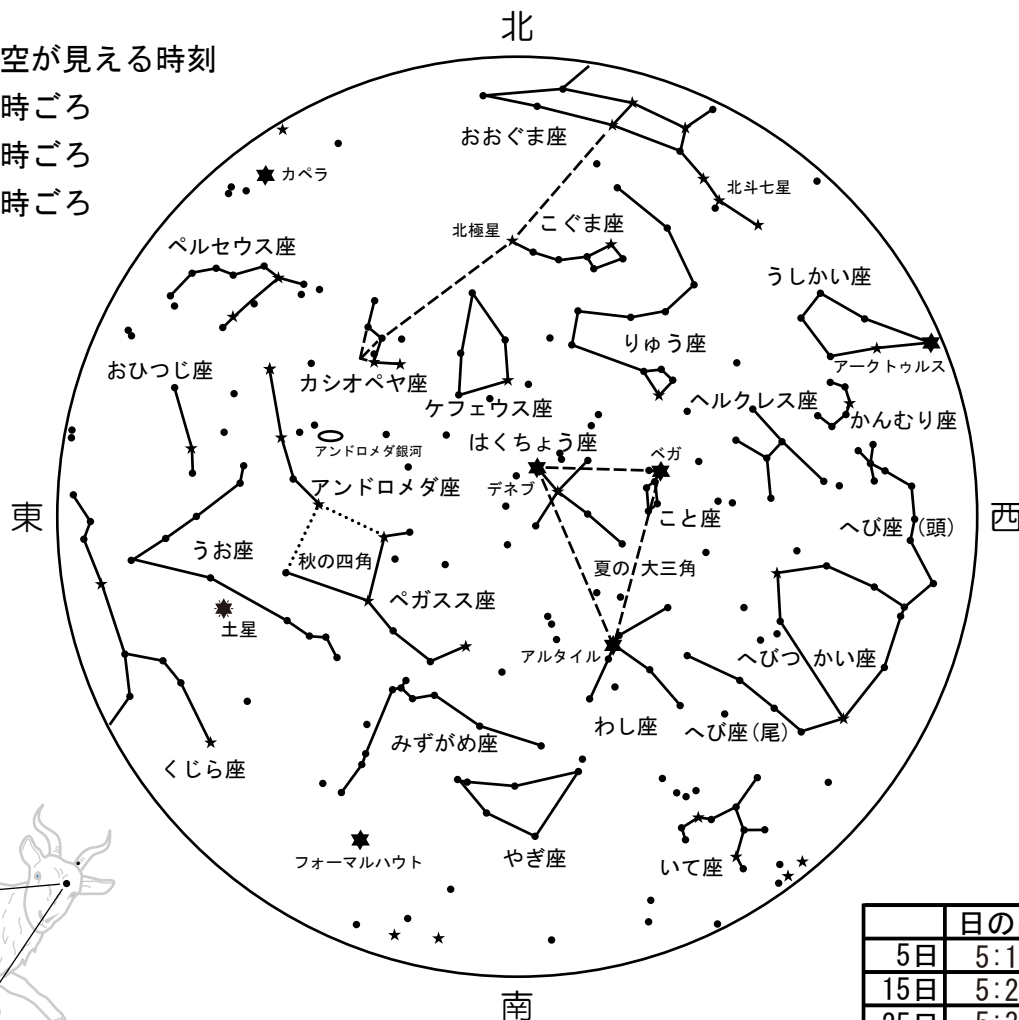
1日 22時ごろ
15日 21時ごろ
30日 20時ごろ

★ 惑星

★ 1等以上

★ 2等

★ 3等以下



	日の出	日の入り
5日	5:16	18:03
15日	5:23	17:49
25日	5:31	17:34

岩山を登るやぎ

黄道十二星座のひとつ、やぎ座が見ごろです。星座が作られた頃、黄道上で冬至の日には太陽が位置する点・冬至点はやぎ座にありました（現在は、いて座にあります）。

北半球では、冬至の日を境に昼間の時間が長くなり、太陽は空の高い位置に上がっていくようになります。古代の人々はこの太陽の動きを、急な岩山をよじ登っていくやぎの姿に見立てたのです。

ギリシャ神話では、やぎ座は牧神パーンが変身した姿とされています。パーンは昼寝が大好きでした。C.ドビュッシー作『牧神の午後の前奏曲』は昼寝から目覚めたパーンの、夢と現実があいまいになる情景を描いた曲です。

この時期、空を見上げていると、牧神の笛の音が聴こえてくる気がしませんか？

わくせい

惑星

金星 夕方、西の低空に見えます。 -4.5 等級
土星 夜遅く、東の空に見えます。 0.4 等級
火星 明け方、東の空に見えます。 1.2 等級
木星 明け方、東の低空に見えます。 -1.8 等級

こよみ

9月 4日 下弦

7日

11日 新月

19日 上弦

21日

22日

23日

27日 満月

はくろ
白露

敬老の日

国民の休日

しゅうぶん
秋分(秋分の日)